

角 南 篤 准教授

役 職：博士課程科学技術イノベーション政策プログラムディレクター代理

専門分野：科学・産業技術政策論，公共政策論

学 位：Ph.D. (コロンビア大学)

略 歴：1988年，ジョージタウン大学 School of Foreign Service 卒業（その間，87年北京夏期語学コース終了，88年韓国・延世大学国際教育コース終了），89年株式会社野村総合研究所政策研究部研究員，92年コロンビア大学国際関係・行政大学院 Reader，93年同大学国際関係学修士，97年英サセックス大学科学政策研究所（SPRU）TAGS フェロー，99年金沢大学非常勤講師，米ワシントンアーバン・インスティテュート非常勤コンサルタント，2000年東京大学先端科学技術研究センター協力研究員，2001年同客員研究員，コロンビア大学政治学博士号（Ph.D.）取得。2001年より独立行政法人経済産業研究所フェロー。2003年本学助教授（現在に至る）。他に、本学科学技術政策プログラムディレクター（2007）内閣府本府参与（国家戦略、科学技術、宇宙政策 担当）（2011）2013年より科学技術委イノベーション政策プログラムディレクター代理。

1. 助成金等による研究

- * 環境省受託研究：環境経済の政策研究「グリーンニューディール（GND）政策等の産業影響分析と我が国環境技術の国際展開手法の検討」研究代表者
- * 平成 25 年度文部科学省委託事業「科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」の推進に向けた試行的実践」プログラムマネージャー

2. 教 育

(1) 講 義

- * 技術革新と社会変貌（公開セミナー）「アジア・イノベーション・システム：台頭する中国とインド」（2013年8月17日）
- * 科学技術政策過程論（春学期）
- * 科学技術イノベーション政策概論（秋学期 後藤晃教授，鈴木潤教授との共同講義）

(2) 論文指導

- * 公共政策プログラム（博士課程 5 名，主指導 4 名，副指導 1 名，主指導のうち 1 名博士号取得）
- * 科学技術・学術政策プログラム（博士課程 4 名，主指導 2 名，副指導 2 名）

3. 管理・運営への関与

(1) 委員会

- * 博士課程 科学技術イノベーション政策プログラム・コミティー
- * 修士課程 科学技術イノベーション政策プログラム・コミティー
- * GRIPS フォーラム運営委員会
- * リーディング大学院運営委員会

(2) タスクフォース

- * リーディング大学院タスクフォース

(3) その他

- * 博士課程 科学技術イノベーション政策プログラム・ディレクター代理
- * SciREX 拠点間連絡会
- * 日韓議員交流・日韓議員ワークショップ、2013年12月2日
- * アジアステーツマン交流事業担当, アジアステーツマンフォーラム出席, フィリピン (2013年9月7日~10日)
- * GIST シンポジウム「ブラジルのイノベーションシステムの課題と展望」 (2013年4月10日), パネリスト・モデレーター
- * GRIPS-米国大使館共催エネルギーシンポジウム「政策研究大学院大学 (2013年5月13日), モデレーター
- * 日本イスラエル共同フォーラム 政策研究大学院大学 (2013年10月9日), モデレーター
- * アジア科学ジャーナリスト支援事業 第1回メンター会議、政策研究大学院大学 (2013年11月22日), パネリスト
- * The ASEAN Integration and Regional Collaboration in Science & Technology Symposium 政策研究大学院大学 (2014年3月5日), モデレーター

4. 社会的貢献 (A)

(1) 他大学・研究所等における活動

① 非常勤講師

- * 北京大学現代日本研究センター 日本側主任教授
- * 九州大学 韓国研究センター学術共同研究員
- * 国際連合大学 高等研究所 客員教授
- * 学校法人順正学園 (吉備国際大学) 非常勤講師
- * 九州大学韓国研究センター客員研究員
- * 独立行政法人科学技術振興機構 中国総合研究交流センター シニアフェロー
- * 宇宙航空研究開発機構 客員アドバイザー
- * 国際交流基金 外交官研修 (2013年4月3日)
- * 成城大学「政策イノベーション特殊講義」 (2013年11月1日、12月12)
- * 九州大学 韓国研究センター海峡カレッジ講義 (2013年11月20日)
- * 中小企業大学校 中小企業支援担当者等研修上級研修「研究開発マネジメント」講師 (2014年2月5日)

② 委員会等

- * 岡山光量子科学研究所評議委員会 評議員
- * 日本宇宙フォーラム SSA シンポジウム実施に係る実行委員会 委員
- * 国連大学 The Urban Co-benefit Project 推進委員会 委員

③ その他

- * 北京大学訪日研修 東京、名古屋 (2013年5月14日~27日)
- * 北京大学面接試験 (2013年10月17日~19日)
- * 国際協力機構 アセアン工学系高等教育ネットワークプロジェクト(フェーズ3)運営指導調査 調査団員

(2) 財団法人等における活動

- * 本田財団 業務執行理事
- * 順正福祉会 理事

- * 創業支援推進機構 (ETT) 理事
- * 財団法人 日本宇宙フォーラム 顧問
- (3) 学会等における活動
 - * 宇宙ガバナンス研究会
- (4) 審議会等における活動
 - * 内閣官房 日本経済再生本部・産業競争力会議 民間議員リエゾン
 - * 文部科学省 科学技術・学術審議会 国際戦略委員会 委員
 - * 文部科学省 「地域イノベーション (戦略推進地域) 中間評価に関する検討委員会」 委員
 - * 文部科学省 「地域イノベーション (戦略支援プログラム) 中間評価に関する検討委員会」 委員
 - * 文部科学省 宇宙の在り方検討会 委員
 - * 文部科学省 戦略的な留学生交流の推進に関する検討会 委員
 - * 文部科学省 学術研究の大型プロジェクトに関する作業部会 委員
 - * 内閣府 「新たな研究開発法人制度創設に関する有識者懇談会」 委員
 - * 経済産業省 「日米等エネルギー環境技術研究・標準化協力事業」に係る事業者選定委員会
 - * 経済産業省 産業公害防止対策等調査事業「我が国の産業公害の克服に活用された技術に関する調査」 委員
 - * 独立行政法人科学技術振興機構 科学技術戦略推進費評価作業部会 委員
 - * 独立行政法人科学技術振興機構 科学技術振興調整費追跡評価委員会 委員
 - * 独立行政法人科学技術振興機構 COISREAM 構造化チーム委員
 - * 独立行政法人宇宙航空研究開発機構 宇宙探査委員会 委員
 - * 独立行政法人日本学術振興会 大学の世界展開力強化事業プログラム委員会 専門委員
 - * 独立行政法人国際協力機構 アセアン工学系高等教育ネットワーク・フェーズプロジェクトに係る国内支援委員会 委員
- (5) その他
 - * 日本電気株式会社 留学生研修共同プログラム総括

5. 社会的貢献 (B)

- (1) ジャーナリズムでの発言
 - ① 活字メディア
 - * 論点「研究開発法人」改革 読売新聞 (2014年1月16日)
 - * 総合科学技術会議 インタビュー記事 日刊工業新聞 (2013年6月11日)
 - ② 電波メディア
 - * インタビュー CBC News Network 「Japan's strategy」 (2013年6月3日)
- (2) 講演会, 座談会, 会議出席
 - * 講演: 日米先端科学シンポジウム ワシントン (2013年4月30日)
 - * 講演: 公明党政政策勉強会 (2013年5月26日)
 - * 講演・パネリスト: カナダ太平洋国際会議 バンクーバー (2013年6月3日~4日)
 - * 講演: Global Green Growth Summit 2013 ソウル (2013年6月9日)
 - * 講演: ベトナム科学技術シンポジウム ハノイ (2013年6月19日)
 - * 講演: 宇宙政策シンポジウム 東京大学 (2013年7月26日)
 - * 講演: Asia Pacific Security Forum 台北 (2013年8月25日~27日)
 - * 講演: JSAC 年次総会 カナダサスカッチワン大学 (2013年10月5日)

- * 講演：防衛技術シンポジウム 2013 防衛省技術本部 (2013 年 10 月 29 日)
- * 講演：行政改革推進本部 独法・特会改革委員会、衆議院第一議員会館 (2013 年 10 月 30 日)
- * 講演：「アジア未来青年プロジェクト」岡山総括会議岡山 山国際交流センター (2014 年 1 月 25 日)
- * 講演：プラチナ構想ネットワーク 第 7 回シンポジウム 日本橋三井ホール (2014 年 1 月 27 日)
- * 講演：衆議院議員 玄葉元外務大臣勉強会 (2014 年 1 月 29 日)
- * 講演：EU 駐日代表部 (2014 年 3 月 14 日)
- * パネリスト：東京大学・三菱総合研究所宇宙政策プロジェクト発足記念シンポジウム 東京大学 (2013 年 9 月 17 日)
- * 出席：AAAS 年次総会 シカゴ (2013 年 2 月 13 日)
- * 出席：STS フォーラム 京都 (2013 年 10 月 7 日～8 日)